

平成28・29年度 協会運営方針

NO	テーマ	枝番	基本方針	課題等	
1	会員支援事業の 拡充	1-1 会員権益の擁護	1-1-1	協会版ハトマークビジョンの策定	宮城県の地域性を反映させると共に会員の経営の安定的持続に配慮 宮城版ビジネスモデルの提示
			1-1-2	協会の信頼度を背景に会員のビジネス機会拡大のための会員育成と会員支援	制度改正、政策の提言・要望 宮城版業態別ビジネスモデルの提示
		1-2 会員資質の向上 支援	1-2-1	コンプライアンス研修の実施	
			1-2-2	不動産キャリアパーソン資格登録の拡大のための会員・会員企業従業員の支援	宮城県不動産会館での試験実施等
			1-2-3	会員からの相談体制の充実・強化	相談業務拡大
		1-3 会員業務の支援	1-3-1	業態や現場に即した更に実践的な研修会の実施、顧客の利益重視型のビジネスモデルの推奨会員向け研修の充実	会員向け研修の充実
			1-3-2	ハトマークサイト宮城版の利用・登録促進	サービスの検討
			1-3-3	既存住宅流通のためのビジネスモデルの構築	国交省との連携強化、東北地区中古住宅流通促進協議会の活性化、活用
			1-3-4	異業種との連携による会員業務の支援、サポートセンターの活用とサービス内容の充実	協会との連携強化
			1-3-5	全宅管理の活用（賃貸管理ノウハウの提供・賃貸経営管理業務の事業化）	全宅管理宮城県支部
			1-3-6	東北地区中古住宅流通促進協議会の活性化、活用	
		2	地域貢献・まちづくり支援の 充実	2-1 地域貢献活動の 継続	2-1-1
2-1-2	ハトマークグループのイメージアップのための地域奉仕活動の継続				清掃活動・市民相談会等
2-1-3	一人暮らしのためのサポート				研修、ガイドブック提供等
2-1-4	地方移住促進・空家対策事業の推進支援				宮城県・市町村との連携、行政への支援 ビジネスチャンスの模索
2-1-5	各種企業誘致の積極的支援				宮城県・市町村との連携、大中小企業誘致に係る社宅等の提供策
2-2 消費者保護事業 の充実	2-2-1			住宅弱者（障がい者、高齢者、DV被害者、生保受給者等）への支援	
	2-2-2			認定相談員の増員による相談体制の充実	相談業務拡大
	2-2-3			業法の普及と消費者の保護や宅建士制度に関する会員外研修の充実	対象者：①一般消費者や資格試験受験希望者 ②資格試験合格者及び資格保有者
	2-2-4			情報発信力の強化	協会情報・物件情報、消費者向けHPの充実
2-3 安全安心な住環境 づくりの推進	2-3-1			行政（警察を含む）の政策実現と会員企業のビジネスチャンスに繋がる政策提言と連携	制度改正、政策提言の要望

NO	テーマ		枝番	基本方針	課題等	
3	協会組織の強化	3-1	会員間の情報共有の仕組みづくり	3-1-1	SNS等の活用による消費者ニーズや会員要望等の把握と分析	
				3-1-2	情報発信力の強化、協会HP等の充実	会員向け情報の充実
				3-1-3	各種会員交流会への支援	研修会・スポーツ交流会・文化交流会等の開催
				3-1-4	50周年記念事業の企画・開催	
		3-2	協会運営の担い手の育成	3-2-1	ネオリーダーの育成による協会運営の充実	青年部会、女性の会への関与
				3-2-2	事務局職員の人財育成（職員の研修、教育）	専門的知識習得 計画的な人事ローテーション
		3-3	持続的な財政経営	3-3-1	入会促進事業・入会後のフォローの充実	会員維持・入会促進・後継者育成研修
				3-3-2	収支バランスに配慮した持続的な財政運営及び財政運営の健全化	グループ団体間の収支バランスの確保 法人運営・財政運営の透明性の確保
				3-3-3	公益目的事業・共益事業の見直し（本部と支部事業の在り方を含む）	宅建試験業務の公益目的事業化による公益目的事業・共益事業
				3-3-4	法人運営健全化（関連諸規程等の整備）	コンプライアンスの向上
				3-3-5	各支部との連携と協調、支部活動への支援	支部主催不動産フェア、研修会支援、講師確保等